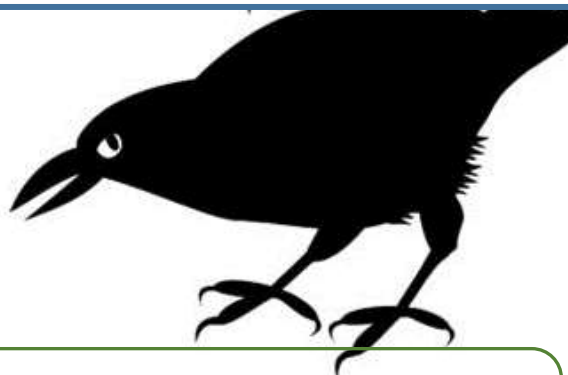


高病原性鳥インフルエンザは引き続き警戒が必要です！！

兵庫県伊丹市の死亡カラスから高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出が続いています



3月1日～3月14日 37件

○気温の上昇とともに渡り鳥が越冬地から繁殖地へ向かう春の渡りの時期で、渡り鳥の動きが活発になっています。

○鳥インフルエンザに感染した渡り鳥から、鶏舎内に侵入する留鳥やイタチなどの野生動物を介してウイルスが鶏舎内に持ち込まれると考えられており、依然として日本国内での本病発生リスクは高い状況にあります。

発生防止対策の徹底をお願いします。

- ◆ 今一度、金網やネットの点検を実施してください。
強風などで破損していませんか？
- ◆ 飲み水は、水道水もしくは塩素を添加した水を与えてください
- ◆ 鶏舎内は専用の長靴を使用し、外からウイルスを持ち込まないようにしてください。
- ◆ 鶏舎周辺の草や器具類は、ネズミ等の隠れ家になりますので除草や整理整頓をしてください。



複数の鶏が死亡した。突然鶏の様子がおかしいなど何か異常がありましたら、下記までご連絡をお願いします。

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
TEL 0773-25-1860 FAX 0773-25-1861
(休日・夜間は転送されます)